

ゆめのくにからのお知らせ

<おすすめ図書> 『うちのキチント星人』 佐藤 まどか（よみもの）

はとこのあっくんと暮らすことになった小学4年の千歌。あっくんはなんでもキッチンとしないと気がすまない「キチント星人」、「おおざっぱ星人」の千歌には、あっくんと生活をめんどくさいと感じるようになります。そんな中、クラスメイトから変人呼ばわりされたあっくんが発した言葉でクラスの雰囲気が一変することに…。

“ちがい”を楽しみ、“自分らしさ”を大切に思えるストーリーです。



【あたらしく入る本】

- スイーツスイーツのプリンセス／山岡 ひかる（えほん）
- たべものれっしゃーめんごう／長谷川 あかり（えほん）
- パンどろぼうとりんごかめん／柴田 ケイコ（えほん）
- ほしじいたけほしばあたけ まぼろしのいずみ／石川 基子（えほん）
- マメクジらくん、海へいく／山下 明生（よみもの）
- へんてこもりのころがりざか／たかどの ほうこ（よみもの）
- 人生が変わるゲームのつくりかた／米光 一成（しらべもの）



☆ ゆめのおはなし会 ☆

日時：12月21日（土）10時00分～

場所：ひだまりの家 えんぴつのへや

内容：えほんの読み聞かせや手遊び など

☆ 季節の絵本や楽しい絵本を用意しています ☆

♪ いっしょに楽しい時間を過ごしましょう ♪

※事前の申し込みは必要ありません。

プチプレゼント
もあるよ！



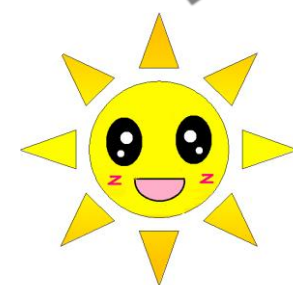
★12月の休館日 毎週月曜日 2日・9日・16日・23日

年末年始 12月28日（土）～1月4日（土）

★図書整理日 12月4日（水）

ひだまりの家だよ！

2024年 12月 1日発行
栗東市立 ひだまりの家 電話552-1000



12月4日から10日は人権週間です。

～「誰か」のことじゃない～

日本では『世界人権宣言』が採択された翌年の1949年に人権週間を定め、人権尊重の気持ちが広がり高まるよう様々な行事が行われています。

人権問題を誰かの問題ではなく、自分の問題として捉え、人権を尊重し助け合うことの大切さについて、この機会にもう一度考えてみませんか？

●人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい

日時：12月8日（日）10:00～14:45

場所：滋賀県立文化産業交流会館（米原市）

記念公演：渡部 陽一さん（戦場カメラマン／フォトジャーナリスト）

『世界からのメッセージ ～希望ある明日のために～』

●人権文化事業

日時：12月3日（火）19:00～20:30

場所：栗東市文化芸術会館さくら中ホール

講師：石黒 由美子さん（アーティストィックスイミング選手）

講演演題：“夢をあきらめないで”

※ひだまりの家の図書コーナー「ゆめのくに」には、様々な人権問題に関する本を揃えた『人権図書コーナー』があります。期間中は特集展示もしています。ぜひご利用ください。

大宝西ふれあい解放文化祭 エコ風船飛ばし（11月末日現在）

★京都府八幡市 ★大津市大江 ★大津市大萱
★京都府宇治市 ★大津市稲津 ★草津市新堂

※内容等については、ひだまりの家であいのひろばに掲示していますのでご覧ください。

ひだまりのネタ 238



大宝西ふれあい解放文化祭に向けて啓発新聞づくりをする中で、高知県の被差別部落の保護者が、『教科書無償』の運動を起こされた資料を読みました。その中に、当時の子どもの作文で「ぼくのおかあちゃんは、本のもんだいが長すぎて、もう本を買おうかといっていますが、おとうちゃんは、本は買わないで待ちなさいといひます。本はまだ、ただでくばるかわかりませんが、ただでくばるのがほんとうなので、ぼくたちはがんばります。」とありました。最初は小さな始まりで、子どもたちの中でも不安や葛藤があったんだなということがすごく伝わってきました。でも少しずつ声が広がり国会でも取り上げられる大きな運動となりその成果は今の子どもたちにもつながっていることに改めて驚きます。『義務教育はこれを無償とする』と憲法に定められているのに、教科書代が高額で教育を受けられない子どもがいる。そのことに疑問を抱き、声をあげた取り組みがなかったら、今も教科書代は支払っていたかもしれません。

二人の子どもが高校に上がり、入学時に制服や教科書代の支払い額にびっくりした記憶があります。そう思うと教科書無償はあたりまえでなく、「すべての子どもが安心して学べる機会を」と多くの人の思いが届いた結果なのだと思います。私はまわりの状況が一人ではどうにもならないようなとき、「仕方ないな」とか「一人では何もできないし」と思いがちです。でも「何か自分にできることを探そう」と心揺さぶられた活動になりました。(H)

大宝西学区子育て支援事業 第6回 ぽかぽかひろばのご案内

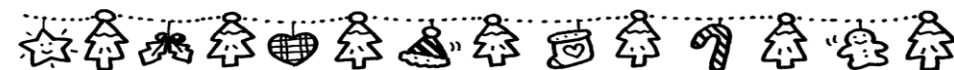
日時：12月11日(水) 9:30~11:00

今回の申し込みは、
12月10日(火)まで

場所：ひだまりの家 コミュニティホール 参加費：無料

持ち物：水筒(お茶)・おむつ等お子さんに応じて必要なもの

内容：クリスマス制作とゲーム・絵本の読み聞かせ・プチ健康・プチ人権



『ぽかぽかひろば』は、“ぽかぽか”とあたたかい気持ちで一人ひとりの人権を大切にしたい子育てをしていこうと、ひだまりの家と大宝西保育園、大宝西幼稚園主催で開催する『子育て支援事業』です。今回のぽかぽかひろばは、クリスマスの制作あそびを予定しています。

対象は栗東西中学校区の0～5歳児とその保護者です。(栗東西中学校区以外の方も参加希望の場合はご相談ください!) 皆さん誘い合って、たくさんのご参加をお待ちしています。ひだまりの家までお申し込みください。(担当)

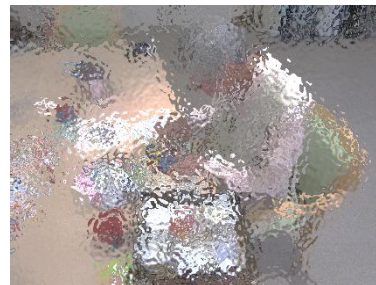
ひだまりひろばのひとコマ

「芸術の秋」、ひだまりひろばでは多くの方が作品づくりを楽しんでおられます。

木目込み・押絵・折り紙・塗り絵・風船アートなどジャンルは様々好きな作業を選び熱心に取り組まれています。その様子に刺激を受け、自分もやってみよう!と新たなことにチャレンジされる方も増えてきました。

87歳の方は初めて押絵に取り組み、クリスマスまでに仕上げようと一生懸命!周囲から「初めてとは思えないほど上手よ!頑張って!」と応援の声が飛びます。「今度娘に会うからその時にプレゼントするわ」と心を込めて作っておられる方もおられます。また、塗り絵チームは「新聞に上手な塗り方が載ってたで」と記事を持参され、それを見ながら和気あいあい。お互いの塗り絵を見ながら「上手に塗るねえ」「あんたの方が上手やん!」とお互いに褒めあいながら、ウキウキした気持ちでどんどんと塗っていかれます。そんな姿に私たち職員も関心しきりです。

このようにひだまりひろばでは、利用者同士交流を深め、刺激しあいながら楽しく生きがいづくりに取り組んでいます。来年のふれあい解放文化祭ではさらに多くの方の作品が展示できますように!!



健康ワンポイント

冬の寒暖差と脳卒中・心筋梗塞

冬の急激な寒暖差は血圧の急上昇を招き、脳卒中と心筋梗塞の原因になるので要注意です。暖かい室内から寒い屋外へ出るときは、防寒着に手袋やマフラーなど暖かい服装で、屋内では風呂の湯温を40度以下にし寒い脱衣所は暖房をつけるなどして、急激な血圧の変化を予防しましょう。

また、脳卒中や心筋梗塞が疑われる症状が出た場合は速やかに医療機関を受診してください。



脳卒中の症状

 F Face 顔の片側 が歪む	 A Arm 片腕の力 が入らない	 S Speech ろれつが 回らない	 突然の経験し たとのない激しい頭痛
--	---	---	--------------------------

1つでも当てはまれば救急車を呼んでください。

心筋梗塞の症状

冷や汗が出るような激しい胸痛が15分以上続く場合は救急車を呼びましょう。また、前兆として数週間～数日前から、数分～10分程度で治まる胸の痛み・圧迫感・しめつけ感、胸焼け、腕・肩・歯やあごの痛みが繰り返し現れることがあります。気になることがあれば循環器内科に相談しましょう。